

**使用法** 直接法・間接法 どちらの使い方もできます。

1) 直接法・・・口腔内で直接リライニング

一使用法

- 1 床リライニング面を削除して新生面を出す
- 2 接着剤の塗布
- 3 計量・混和・盛り上げ
- 4 口腔内挿入
- 5 温水浸漬(約60℃×10分)
- 6 形態修正と表面滑沢材の塗布



1. 床リライニング面の削除



2. 接着剤の塗布



5. 温水浸漬(約60℃×10分)



6. 表面滑沢材の塗布

2) 間接法・・・新義歯との同時成形

一使用法

- 1 埋没及び流ロウ
- 2 床用レジン試圧、バリ取り及び保圧
- 3 仮床の撤去とFDソフトの填入
- 4 加熱重合
- 5 形態修正と表面滑沢材の塗布



1. 埋没及び流ロウ



2. 床用レジン試圧、バリ取り及び保圧



3. 仮床の撤去とFDソフトの填入



5. 表面滑沢材の塗布

間接法・・・旧義歯のリライニング

一使用法

- 1 旧義歯の埋没
- 2 ティッシュコンの削除
- 3 FDソフトの填入と加圧
- 4 フラスコの加熱(50～70℃×20分)
- 5 形態修正と表面滑沢材の塗布



1. 旧義歯の埋没



3. FDソフトの填入と加圧



4. フラスコの加熱



5. 表面滑沢材の塗布

遂に義歯床用軟質リライニング材の常識を打破!

4大特長

1 超軟質

当社独自の技術により、アクリル系ではティッシュコン並の柔らかさを実現。

2 床からの剥離が少ない

義歯床と同じアクリル系レジンのため、床と強固に接着。

3 耐久性が大幅にアップ

軟質リライニング材専用の義歯洗浄剤“クリーンソフト”の使用により、面荒れ問題解消。

4 適合試験材が使える

アクリル系のため、シリコーン系の義歯床適合試験材が使えます。



《仕様》 承認番号21300BZZ00125000  
 パウダー……………110g  
 リキッド……………100mL  
 ニュートップコート……………30mL  
 使い捨てブラシ……………12本  
 ミキシングカップ、スポイト、  
 スパチュラ、粉計量カップ 各1ヶ  
 色調:ピンク

—関連商品—  
 軟質リライニング材専用義歯洗浄剤  
 “クリーンソフト”



製造販売元 亀水化学工業株式会社

大阪府寝屋川市豊里町17-16 〒572-0071 (お問合せ)フリーダイヤル0120-267-720  
 TEL 072-826-7720 FAX 072-826-1299

# 各種軟質リライニング材の長所・短所

# アクリル系義歯床用軟質リライニング材“FDソフト”の4大特長



## アクリル系

### 長所

1. 追加修正ができる。
2. 床からの剥離が非常に少ない。
3. 粘弾性で粘膜の性状に近い。

### 短所

1. 吸水性が大きいため着色しやすい。
2. 市販義歯洗浄剤で面荒れを起こす。

## シリコン系

### 長所

1. 弾性が強く、極度のアンダーカットに向いている。
2. 吸水性が小さいため着色しにくい。

### 短所

1. 追加修正ができない。
2. 床から剥離しやすい。
3. ゴム弾性のため床が反発する。

## 特長 1 軟らかさについて

FDソフトの硬さは、従来のアクリル系軟質リライニング材の半分以下と非常に軟らかく、硬さの経時変化も従来品に比べて非常に小さく、軟らかさは長期にわたって持続します。(図1参照)

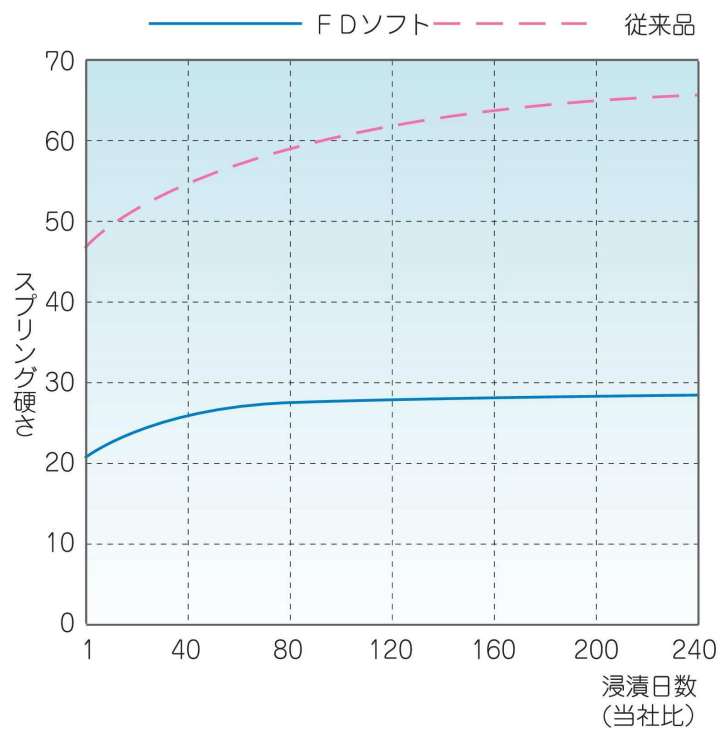


図1、硬さの経時変化(37℃ 水中浸漬)

## 特長 2 床からの剥離について

FDソフトは床と同じアクリル系であるため、シリコン系よりも強固に接着するのが特長です。

付属の接着材“ニュートップコート”の使用により、接着性はさらに向上し、床からの剥離を防止します。

## 特長 3 耐久性について

### 《面荒れの2大原因》

#### 1 水あらいのみによる面荒れ

材料自体が軟らかいということは、分子構造的に疎で、自由に水分やプラークが内部に侵入しやすく、結果としてデンチャープラークが硬質リライニング材よりも多量に付着しやすくなります。そのため軟らかければ軟らかい程、汚れやすくなります。丁度コンタクトレンズのハードとソフトの違いと同じ理由です。一旦付着したデンチャープ

ラークは、単なる水洗だけでは洗い流すことができず、バイオフィームをつくりまします。そして徐々に内外に成長して石灰化をくりかえし、カリフラワー状に成長し続け、リライニング表面が硬くなっていきます。

(毎日水あらいのみ、3ヶ月後の実験口蓋床に認められる面荒れ 写真1)

#### 2 市販の義歯洗浄剤を使用することによる面荒れ

広島大学歯学部浜田教室他からも論文が発表されておりますが、アクリル系軟質リライニング材に市販の義歯洗浄剤を使用しますと、洗浄剤に含まれる漂白剤や発泡剤の作用によって、表面に多数の気泡が発生いたします。

そしてこの気泡が面荒れにつながっていきます。従って軟質リライニング材には軟質専用の洗浄剤が必要となります。(写真2・3)

### 《面荒れ予防対策》

リライニング当初から弊社の軟質リライニング材専用義歯洗浄剤“クリーンソフト”(写真4)を用いて、毎晩就寝中に洗浄保管してください。

なお、義歯洗浄の前後にライオン(株)のシステムのような極細軟毛ブラシを

文献:

DE No114,19-30,1995. 日本歯科評論62(4),101-104,2002. 補綴誌45,561-581,2001.

#### — ご注意 —

“クリーンソフト”には漂白剤が含まれておりませんので、嗜好品などで義歯が黒ずんできたりします。この場合は、医院専用の義歯洗浄剤“デントクリーン”(亀水化学 写真7参照)で5分~10分間超音波洗浄することにより、軟質レジンでも除菌や着色の除去ができます。

用いて水洗し、機械的清掃と義歯洗浄剤による化学的洗浄とを併用するようにしてください。(毎日クリーンソフト 洗浄3ヵ月後の実験口蓋床 写真5) (7ヶ月経過後の臨床例 写真6)



写真1



写真2



写真3



写真4



写真5

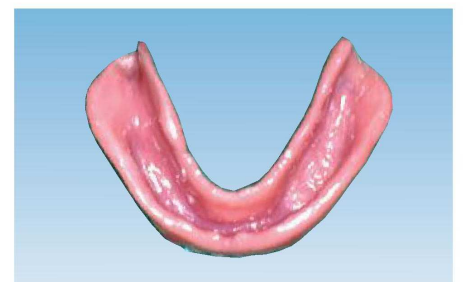


写真6 下顎義歯床



写真7

広島大学歯学部 口腔保健工学講座撮影